（原状回復費用）

請 求 の 趣 旨【□前記記載のとおり】

1　被告【□ら】は、原告　　に対し、【□連帯して】次の金額を支払え。

【□（ただし、被告＿＿＿＿＿＿については、＿＿＿＿＿＿円の限度）】

⑴　金＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

□⑵　⑴の金額【□のうち金＿＿＿＿＿＿＿＿円】に対する〔□＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日　□本訴状送達の日の翌日〕から支払済みまで年＿＿パーセントの割合による金員

2　訴訟費用は被告【□ら】の負担とする。

との判決【□及び仮執行宣言】を求める。

請 求 の 原 因（紛争の要点）

1　原告　　は、被告　　に対し、＿＿　＿年＿＿月＿＿日の入居から、＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日の退去まで、以下の物件を賃貸し使用させた。

⑴　物件　　所在＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

　　名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵　賃料　月額＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円【□管理費等、別途月額＿＿＿＿＿＿円】を、

　　毎月＿＿日限り　□翌　□当　月分払い

【□⑶　連帯保証人　被告＿＿＿＿＿＿

　＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日付け保証を証する書面又は電磁的記録あり

　（□極度額＿＿＿＿＿＿＿＿円　）　　】

2　上記１⑴の物件明渡時に、原状回復費用として総額＿＿＿＿＿＿＿＿円の負担が生じているが、そのうち、経年劣化、通常の使用により生じた損傷部分を除いた、被告側の責めに帰すべき事由により生じた損傷部分の費用は、〔□以下　□別紙〕記載のとおり、合計＿＿＿＿＿＿＿＿円となる。

損傷部分	損害額（円）	具体的帰責事由（損傷の原因・具合等）

3　上記２について、原告　に支払われた金額は、〔□ない　□＿＿＿＿＿＿円である（□ただし、〔□敷金・保証金＿＿＿＿＿＿円　□過払賃料＿＿＿＿＿＿円〕の充当分を含む。）〕。